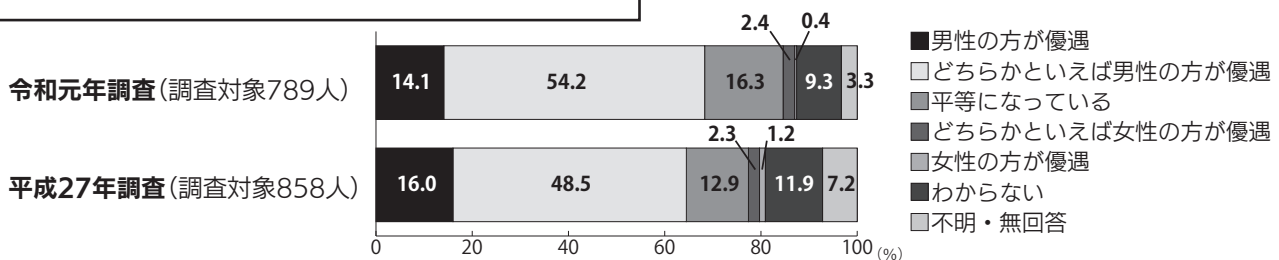


は〜とふる＊日光

日光市では、平成20年度から「男女共同参画都市宣言」を行うとともに、「男女共同参画プラン日光」を策定し、男女共同参画社会づくりへの取り組みを進めています。「男女共同参画プラン日光」の見直しにあたり、市民の意識や考えを把握するため、「日光市男女共同参画に関するアンケート調査」を令和元年度に実施しました。

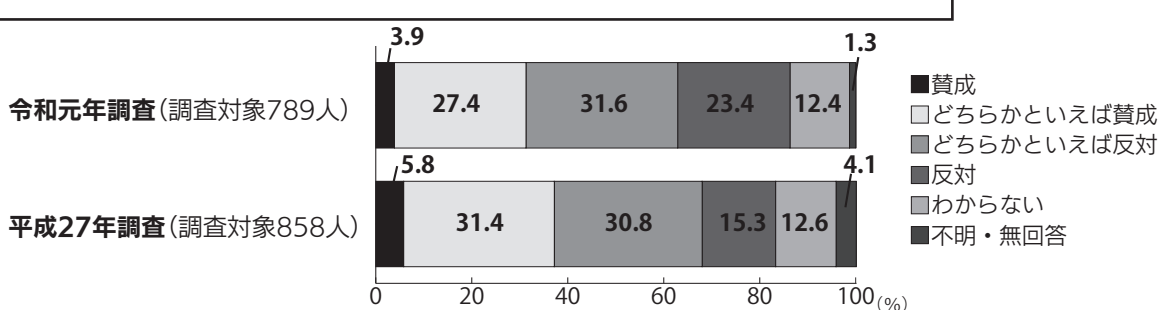
今回は、そのアンケート結果を一部紹介します(アンケート結果は市ホームページにも掲載しています)。

Q. 男女の地位の平等感について(社会全体で)



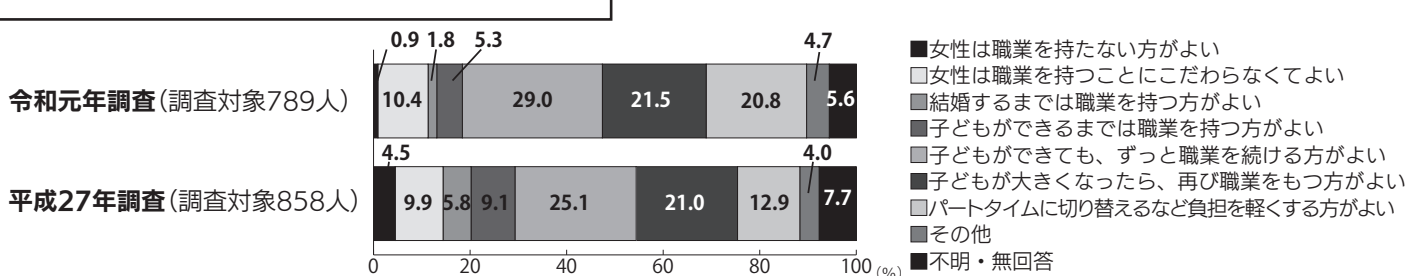
▶ 前回調査と比較し、「男性の方が優遇」「どちらかといえば男性の方が優遇」と回答した割合の合計が増加しています

Q. 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方について



▶ 前回調査と比較し、「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方について、今回調査の方が「賛成」が低く、「反対」の割合が高くなっています

Q. 一般的に女性が職業を持つことについて



▶ 前回調査と比較し、「子どもができて、ずっと職業を続ける方がよい」といった回答をはじめ、女性が職業を持つことに肯定的な回答が増加しています

▶▶ 平成27年から令和元年の間に、男女共同に関する意識や社会の動向は変化しています。これらに対応し、施策を効果的に推進するため、現在の「男女共同参画プラン日光(第二期計画)」の見直しを行います

男女共同参画セミナー(高校生編)を実施しました

高校生の段階から、人生全体を通した生き方を考えていくことの大切さを学ぶため、市内の高校生を対象とした男女共同参画セミナー(高校生編)を開催しています。

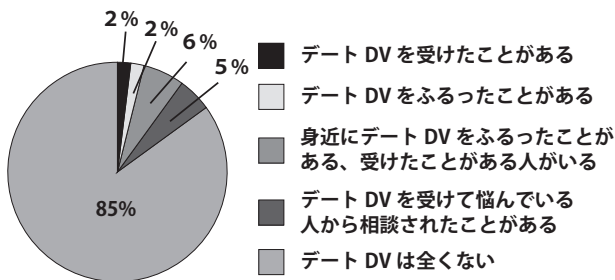
今回、日光明峰高校で開催した「デートDVってなに?～尊重しあう二人の関係のために～」の講演会後に実施したアンケート結果を紹介します。



セミナーの様子

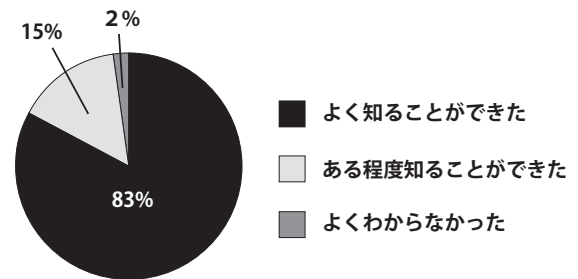
Q. デートDV(※)についてお聞きします

※交際相手など、親密な関係にある者の一方から他方に対して振るわれる暴力のこと



▶DVは決して大人だけの問題ではありません。相手を尊重することや自分を大切にすること、人権意識が無ければ、容易に被害者になったり加害者になったりします

Q. 「DV」や「デートDV」の意味を知ることができましたか



▶将来のDV発生を未然に防止するためには、若年層からの意識啓発が効果的であることから、学校などでのデートDV防止啓発事業を推進し、人権教育や男女共同参画意識の醸成に取り組む必要があります

栃木県男女共同参画地域推進員日光市連絡会をご存じですか？

栃木県では、県内各地域で男女共同参画に関する普及啓発を図るために、栃木県男女共同参画地域推進員を委嘱しており、令和2年3月31日現在、栃木県全体で全25市町、232名の方が委嘱されています。

日光市では、「栃木県男女共同参画地域推進員日光市連絡会」を組織し、朗読劇をはじめとした啓発活動を、市内各地に出張して行っています。現在、一緒に活動をする会員と、朗読劇を聴きたい団体などを募集しています。希望する方は、お問い合わせください。



朗読劇の様子

3月は男女共同参画週間です

市は、平成20年3月15日に「男女共同参画都市宣言」を行い、男女が共に参画できる社会づくりに向けてさまざまな取り組みを進めています。この男女共同参画都市宣言日に合わせ、毎年3月に「日光市男女共同参画週間」を設けており、今年は3月10日(水)～16日(火)となります。

令和元年の世界各国における男女格差を測るジェンダー・ギャップ指数の日本の順位は153カ国中121位でした。男女ともに職場・地域・家庭でそれぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」を実現するためには、皆さん一人一人の取り組みが必要です。この機会に「男女共同参画」について改めて考えてみませんか。

なお、3月13日(土)に開催を予定していた「男女共同参画フォーラム in 日光」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、縮小開催します。詳しくは33ページをご覧ください。

----- くわしくは 人権・男女共同参画課 ☎0288-21-5148・FAX0288-21-5105 -----